

第91回全日本盲学校教育研究大会・大分大会にて 視覚障がい者歩行誘導ソフトマットを設置



平成28年7月28日、29日に大分県大分市のホルトホール大分にて、『第91回平成28年度全日本盲学校教育研究大会・大分大会』が開催されます。本大会は全国の盲学校にて教鞭を執る視覚障がい者を含む教育関係者が一同に会し、互いの教育研究成果の発表・教材教具の開発活用事例等の紹介を通じて、盲学校教育の研究推進と向上とを目的とする研究大会です。また、今大会に合わせて視覚障がい者向けの福祉機器展示も実施されます。

当社におきましては、機器展示も併せ、7月27日(水)より、視覚障がい者歩行誘導ソフトマットを1F、2F、3Fの会場内に設置、提供いたします。

メイン入口から会場、トイレ方面に誘導路を設置いたしますが、視覚障がいの方だけでなく、来場される全ての方を誘導できるユニバーサルデザインの誘導路となっております。

本製品は、従来の視覚障害者用誘導路とは違い、凹凸が無いため、幼児・高齢者・ハイヒールのつまづきを抑え、ベビーカー・車椅子をご利用の皆様にも快適に移動いただけます。また、両面テープでの施工のため、後からの設置やイベントの仮設としてもご利用いただけます。

視覚障がい者の方には、凹凸の代わりに白杖で叩く時の音の違いや、床との質感の違い、足から伝わる感触で誘導路が認識できるようになっており、すべての人にとってのバリアフリーを実現する誘導ソフトマットです。

視覚障がい者歩行誘導ソフトマットは、いわゆる誘導ブロックの代替品として視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体協力のもと開発しました。例えば病院では、「受付までの誘導ブロックはあるがトイレまでの誘導路がほしい(視覚障害のある患者側)」、「点滴スタンド等がガタガタする原因となる点字ブロックはつけるのに抵抗がある(病院側)」などの問題点がありました。これらの問題点を解決するために、この製品は生まれました。

■ほどう歩導くん/HODOHKUN Guideway 概要

特長：ゴム製のマットで視覚障がい者の歩行を誘導。

利点：段差がなく、つまづきにくい。

コンセプト：視覚障がい者のみならず、車椅子や高齢者・幼児・ベビーカーなどにもバリアにならないユニバーサルデザインの屋内誘導路。

導入場所：金融機関／公共施設／介護福祉施設／病院／教育機関／見本市／展示会／教育イベント等

推薦：日本盲人会連合、日本網膜色素変性症協会、他（敬称略）

視覚障がい者、肢体不自由者が加わって開発。

2016年度 iF ゴールドアワード受賞

■お問合せ先

(大会)事務局次長(大分盲学校) 高椋 規照 様

TEL:097-532-2638/FAX:097-532-2636

(製品) きんじょうごむ 錦城護謨株式会社

ホドウクン担当

TEL:072-992-2328/FAX:072-922-4175

